

KMITLサマープログラムinFIT

平成 30 年 6 月 4 日から 22 日にかけて、本学との協定校であるタイ王立キングモンクット工科大学から工学部とリベラルアーツ学部合わせて 20 名の学生がサマープログラムに参加しました。このプログラムでは、最先端の研究技術の視察と、語学と文化の習得をそれぞれの主な柱としています。留学生たちは 3 週間に渡って、講義や研究に励むと同時に福岡滞在を楽しみました。

このプログラムでは、工学部生は希望する研究室を訪問しプレゼンテーションを行ったほか、佯工学部長によるラズベリーパイの PBL 型ワークショップに参加しました。リベラルアーツ学部生は本学で日本語や日本文化の講義を受けるとともにその語学力を活かして企業へのインターンシップに従事しました。また、参加学生全員を対象に県庁への表敬訪問を通して両国間の交流となる機会を設け、北九州企業訪問では工場を見学させて頂くなど学外での視察も行いました。



このプログラムでは、工学部生は希望する研究室を訪問しプレゼンテーションを行ったほか、佯工学部長によるラズベリーパイの PBL 型ワークショップに参加しました。リベラルアーツ学部生は本学で日本語や日本文化の講義を受けるとともにその語学力を活かして企業へのインターンシップに従事しました。また、参加学生全員を対象に県庁への表敬訪問を通して両国間の交流となる機会を設け、北九州企業訪問では工場を見学させて頂くなど学外での視察も行いました。



研究室訪問

ラズベリーパイ PBL 型ワークショップ

在校生との交流

その他にも、滞在中に湯布院のセミナーハウスに宿泊して温泉や畳、ふとんでの就寝などを体験したり、九重の大吊橋や湯布院散策、別府の地獄めぐりや耶馬溪にある羅漢寺参拝を楽しんだりしました。学校外の時間でも本学在學生との交流が盛に行われ、留学生たちにとって今後の進路を検討する良い機会になりました。

(国際戦略室)



九重の大吊橋にて

北九州見学

華道体験

掲示期間 H-30-074
 7月05日～7月25日

この件のお問い合わせは広報課へ